

【UAV写真測量講習会 ～5時間でマスターできる実習付き～】

主催：一般社団法人日本写真測量学会 後援：公益社団法人日本測量協会

1. 講習会の趣旨

近年、UAV（無人航空機：Unmanned Aerial Vehicle）が注目されており、UAVを用いて簡単に空中写真が取得できるようになりました。さらに、撮影された多数枚の重複写真からは、SfM（Structure from Motion）と呼ばれる写真測量ソフトウェアを用いて、自動で地形の三次元モデルを作成できるようになり、土木測量分野、災害、インフラの維持管理などへの応用が期待されています。

2016年度には国土交通省から『i-Construction』として、UAVを用いた公共測量マニュアル（案）や出来形管理要領（土工編）（案）が規定化されました。

本講習会では、i-ConstructionのUAV写真測量マニュアルに記載されている内容に基づき、デジタルカメラのキャリブレーション、UAV飛行計画の作成、標定点設置、点群データの生成に至るまでのポイントを概説し、UAVの空撮画像とSfM体験版ソフトウェアを使って実習いたします。皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

2. 開催日時

日時：平成29年9月8日（金） 12:00～17:00

場所：東京大学生産技術研究所 As棟3階 中セミナー室（As311,312）

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

Web: <http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>

定員：20名（先着順・定員に達し次第締め切ります）

3. プログラム

- 11:30～12:00 受付（※昼食を済ませてからお越しください）
- 12:00～12:30 写真測量の基礎知識
- 12:30～13:30 UAV写真測量の概要およびソフトウェアのインストール
- 13:30～14:30 カメラキャリブレーション実習
- 14:30～14:45 <休憩>
- 14:45～16:30 UAV空撮画像の解析実習
- 16:30～17:00 質疑応答・まとめ

4. 参加費： 正会員 20,000円／学生会員 10,000円（参加者は会員であること）

5. 講師： 村井俊治（東京大学名誉教授、日本写真測量学会名誉会員）
大谷仁志（(株)トプコン 営業本部）
田中邦一（日本写真測量学会認定講師）[ティーチングアシスタント]

6. 特典：* 測量CPDポイント（5ポイント）の申請が出来ます。

7. 条件：* 講習会当日、ノートパソコンとデジタルカメラを必ず一人1台お持ちいただくこと。

●ノートパソコンについて

OS：Windows 7/8/10 PC：64bit(32bitは不可。必ず事前にご確認下さい)

DVDドライバー、マウス（画像計測用として必須）

●デジタルカメラについて

マニュアルフォーカスの設定が可能なカメラ。単焦点カメラ推奨。

撮影画像をPCに取り込むデバイスが必要（カードリーダー、USBなど）

8. 問合せ：事務局 電話：03-5840-6606/FAX:03-5840-6616/e-mail：office-jsprs@jsprs.jp
（参加ご希望のかたは、申込書をご記入のうえ、メールまたはFAXでお願いします）